

個人質問

環境、介護、医療、交通問題を問う

公明党

新宅 雅子



環境問題

問 犬の糞の放置で大変迷惑をしている多くの方から相談を受ける。そこで環境問題のペット条例の制定について伺う。

市長 現在、ペット条例の制定は考えておりませんが、動物の正しい飼い方については、広報紙等で周知を図ってまいりたいと考えます。

介護問題

問 介護保険制度は、家族介護を前提としている。それは、介護を必要とする人のため、介護者のためではない。

市長 家族介護者の相談支援を推進していただきたいが如何か。

市長

平成22年10月 未現在、要支援・要介護認定を受けている方は1千939名おり、介護をしている家族の実態等については、第5期の介護

保険事業計画策定に伴い、実施を予定している市民へのアンケート調査に項目を設けて調査し、地域の現状や要介護者を取り巻く状況の把握に努めたいと考えます。

問 今後とても重要になると思われる介護予防に、市としては、どのように取り組んでいるのか。また、さらに今後どのように推進していくのか伺う。

市長 今後とも、一次予防事業による普及啓発を図るとともに、生活機能評価により低下傾向の把握に努め、二次予防事業への参加につなげるとともに、高齢者が自立した日常生活活動を継続できるように取り組んでまいりたいと考えます。

医療問題

問 医療費削減のためにも、肺炎球菌ワクチンの助成を求めるが如何

市長 肺炎の予防には肺炎球菌ワクチンの接種が有効とされていますので、まずは、小児肺炎球菌による感染症予防を平成23年度実施に向けて検討しております。なお、高齢者についても今後検討していきたいと考えております。

交通問題

問 自転車事故が増え

ており、各年代に応じて事故実態を踏まえた教育が必要と考える。自転車事故防止教育を、学校で実態を踏まえて徹底していただきたいが、如何か。

教育長

教育委員会では、ヘルメットの着用など日常的に安全に関するルールについて指導しております。今後、学校や関係する団体と連携し、交通安全教育を推進し、児童・生徒の自転車に対する通ルール遵守の指導、徹底に努

個人質問

市営住宅、街づくり、農業問題を問う

公明党

川上 雄次



市営住宅について

問 公営住宅再生マスタープランの見直しについて、具体的な方向性を伺う。

市長 市営住宅の老朽化が進んでおります。このことから、市総合計画2005第2次基本計画のなかで、主な計画事業と位置付けて、計画期間内に公営住宅再生マスタープランの見直しを行いたいと考えます。

住みよい街づくり

問 文化的核施設用地を施設が建つまで、市民のための多目的なイベント広場として活用すべきだが、北村新市長の考えを伺う。

市長 将来的に施設整備するまでの間は、多目的広場等として、市や市民団体の行事での活用など、年度内には一定の方向性を決定したいと考え

八街市の街づくり

問 重要な宅地開発事業に関する規制と公共施設整備寄附金の見直しについて、市長の考えを伺う。

市長 現在、八街市宅地開発事業指導要綱の見直し作業を行っているところですが、公共施設整備寄附金についても検討してまいりたいと考えます。

防犯灯について

問 防犯灯の電気料金

を割安な年間契約にすべきと思うが如何か。

総務部長

防犯灯のほかにも道路照明や公園の照明等もありますので、それらも含めて前向きに検討していければと思っております。

里山保全について

問 生物多様性保護の観点からも、里地

山の保全推進策が必要と考

えるが、如何か。

市長 市としましては、今後このような里山に該当する地区の現況把握に努めるとともに、施行される里地山法の趣旨を十分研究し、この活用方法について検討していきたいと考えます。

農業問題について

問 野菜のブランド化

などの八街市の農業振興策について伺う。

市長

PR活動を引き続き行い、さまざまな支援策を講じていきたいと考えます。

問

農業においては死亡事故件数は増加の一途をたどっている。そこで、農作業事故の防止の対策を伺う。

市長

農作業事故防止を図るため、ポスターの掲示や農家組合連合会を通じ、啓発を行うております。